

校報 ねごる

岩出市立根来小学校
学校だより No.16
令和3年11月26日
文責：柏木



来週は12月、2学期もあと少し

来週から12月です。12月の和名は「師走」と言います。昔の日本では年末になると、家に僧侶を呼んでお経をあげてもらう風習があったそうです。そのため、年末は「師（僧侶）」が忙しくて走り回る時期であることから「師走」と言われるようになったそうです（諸説あり）。やはり年末に近づくにつれ、気ぜわしく感じます。

さて、11月は「学校開放月間」であります。本校は原則通年、学校開放を実施しています。12月以降も、引き続き「自由参観」を実施していきますので、日々子どもたちの学びの姿をご覧ください。（校報ねごるNo.11参照）そして、2年生の「まちたんけん」のように保護者の方も一緒に参加していただく機会を案内していきます。特に学校の外に出る時には、たくさん参加いただけると幸いです。

また、学校では、様々な専門的な知識を有する人にゲストティーチャーとして出前授業をお願いしています。このような、体験的な授業は子どもたちの学びにとっても印象深く心に残るものが多いです。今後も、様々なゲストティーチャーやボランティアさんのご協力で学びを進めていきたいと思っております。

保護者の方の中にも、「こんなことなら一緒に体験や話ができるよ。」という人がいましたらご一報ください。

ボランティアさんやゲストティーチャーとの結びあい、学びあい、支えあい



【第2回学校運営協議会】



【2年】まちたんけん



【2・5年】キッズサポート



【6年】はにわ作り



【5年】手話教室



【桃源郷駅伝】男子8位、女子7位入賞

算数学習アンケート（3-6年）

		1	2	3	4
質問1	算数の勉強は好きだ	122人 42%	96人 33%	40人 14%	32人 11%
質問2	算数の授業はよくわかる	150人 52%	113人 39%	15人 5%	12人 4%
質問3	TT・少人数になって、手を挙げるが増えた	117人 40%	96人 33%	27人 9%	50人 17%
質問4	TT・少人数になって、よくわかるようになった	149人 52%	91人 31%	23人 8%	26人 9%
質問5	TT・少人数になって、先生に質問することができた	111人 38%	78人 27%	48人 17%	53人 18%

1…あてはまる 2…どちらかといえばあてはまる 3…どちらかといえばあてはまらない 4…あてはまらない

4月に実施しました学力調査結果につきましては、校報ねごるNo.12でお知らせしました。

今回、3年生以上の算数科での学力向上に向けた本校の取り組み（指導方法の工夫改善）を紹介いたします。

まず、5・6年生では、1つの学級を2つに分け「習熟度別少人数学習」を進めています。これは、個に応じた指導がきめ細やかにするとともに、児童一人一人の学習内容の理解の度合いや習熟の程度に応じた指導を取り入れることができると考え、実施しています。

また、3・4年生では、算数の時間に二人の先生が授業を行う、「チーム・ティーチング（TT）」を行うことで、授業中に個別指導にあたりたり、分かりづらいところをより詳しく説明したりする等の取り組みです。

子どもたちのアンケート（上表参照）からも、TT・少人数で授業を受けることで、挙手や発表の機会が増えた。先生に質問もしやすくなった。「もう一人の先生にすぐ聞いて分かるようになった（TT）」、「じっくり問題に取り組んだ」、「自分のペースに合ったコースで取り組めた（習熟度別）」などの感想が多くありました。

各教室に設置している、モニターや書画カメラ等を活用しながら、時にはタブレットドリルで問題に取り組むなども1年生からも行っています。分かる授業を子どもたちが実感として持つことが、自信となり次への学びの意欲につながっていきます。

そして、教える教師も複数で子どもたちを見ていくことで、話し合いを通して、よりよい授業を目指したり指導したことを振り返ったりすることで自らの指導改善に取り組むことが出来て指導力も向上していきます。

とは言っても、なかなか学力が定着しない場合もあります。学校でも朝学や夕焼け学習、補充学習など、日々の学びが大切です。そして、家庭での復習や予習等も含めての学びが重要となります。

学校教育目標の「学びあい…確かな学力の向上」を目指し、我々教員も学び挑戦し続けていきます。